「佐渡金銀山」保存·活用行動計画 令和元年度事業 点檢·評価調書

4-IV-12

						4-1V-12
	章			産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	宿泊施設等でのホスピタリティの向上
	節	Ⅳホスピタ	リティの向上			
4-IV- 12			12	飲食店・土産物店の観光案内	事業主体	佐渡観光交流機構
	事業(施策)名			機能充実・ホスピタリティ向上の取組	関連団体	新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、 上越市観光交流推進課、佐渡市観光振興 課、佐渡市農業政策課、県観光協会
	事第	事業実施期間 H28		3~R4		
	事業	【事業目的】		○多様な来訪者への対応に向けて、飲食店・土産物店でのホスピタリティの向上を図る。		
	無概要			○飲食店・土産物店の従業員及び関係者を対象に、ホスピタリティの向上に向けた研修会 の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充 を図る。		
	元事業計画と実績	【元年度実績】		 ●ポケトーク制度を導入し、購入したい飲食店・土産物店に購入補助を検討する。 ●「新潟・佐渡観光圏」事業でトリップアドバイザー導入セミナーを実施し、引き続きユーザーの口コミや施設の情報のインターネット掲載を推進する。 ●ポケトーク導入については、今年度両津案内所に15台導入。そのうち10台は両津案内所近隣の佐渡観光交流機構会員施設へ配布する。 ●旅館・案内所・施設等を対象とした「佐渡に来るインバウンド受け入れ情報交換会(参加者23名)」、「佐渡インバウンド推進会発足説明会&第1回勉強会(参加者18名)」を開催し、外国人観光客への対応について研修を行った。 		
	課題・	【課題】		■外国人観光客への受け入れ態勢が不足し	ている。	
	今後の取組	【今後の取組】 ■今後も国内観光客だけでなく、訪日外国人旅行者へのホスピタリティ向上に向けて研修会を実施していく。				
	事業評価	【事業の達 [a · (【事業実施 [a · (【総合評価 [A・	り の効: り	c] 果】 c]	できたことから	Bとした。

- a:進んでいる。 高い。 b:概ね順調。 概ね適切。 c:遅れている。 低い。

- A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。 B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。 C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。

75